

# — 環境方針 —

これまで及びこれからの「やすらぎの里」の持続と発展は、地球環境の恩恵なしにはあり得ない。

この理念の下、「やすらぎの里」は介護福祉事業活動において、持続的に地球環境の保全と改善に積極的に取り組むために、以下の「環境方針」を制定し、汚染の予防に努める。

1. 事業活動における資材、電力、熱エネルギーの現状維持管理に取り組み、地球温暖化の防止等環境負荷の低減に資する。
2. 関連する諸法規や規制の自主的基準及び、一般からの環境に関する要求事項を適確に遵守する。
3. 環境方針を文書化し、環境推進メンバーを配し、その教育と啓蒙活動を行い、全従業員への周知徹底を図る。
4. 環境方針は、内外に公表し、施設外一般から要望がある場合は、これを配布する。
5. 資源のリサイクル活動及び、地域・社会貢献活動を通じ、地球環境保全に寄与する。

次の項目において、中長期目的(3年)及び年度目標を定め、「やすらぎの里」の全部門で継続的な改善と維持管理をはかる。

- ・ 電気及び太陽熱を利用した重油の使用量の維持管理
- ・ 洗剤の使用量の維持管理
- ・ 施設周辺の清掃による快適な環境作りの推進
- ・ リサイクル及び寄付活動による社会貢献活動の推進

平成 22 年 6 月 1 日

社会福祉法人博寿会 理事長 阿部 剛